

## 趣旨

急速に進展する道内のグローバル化に対応するとともに、地域に定着して、力強い地域経済の確立や地域社会の活性化に貢献するグローバル人材を育成するため、北海道に貢献する意欲と能力のある本道在住の大学生等が立案企画した、本道の優位性等を活かせる分野の海外留学、海外実践活動、道内企業でのインターンシップを組み合わせた事業計画を支援します。

本事業は、地域の産学官で構成する北海道創生・海外留学協議会が主体となり、企業等からの寄附金や行政・大学の負担等による地域拠出金により事業運営を行います。

- ・国の官民協働海外留学支援制度「トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム地域人材コース」の北海道海外留学支援事業として採択されており、同制度のスキームを活用して実施します。
- ・本事業は、北海道が創設した基金を活用して実施する助成事業の「学生留学コース」として実施されます。（他に「スポーツ」「文化芸術」「未来の匠」のコースがあります。）

## 主な求める人材像(要件)

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> グローバル人材としての素養を身につけたい   | <input type="checkbox"/> 平成29年4月1日現在、30歳以下の学生     |
| <input type="checkbox"/> 世界で活躍したい又は日本から世界に貢献したい | <input type="checkbox"/> 必要な査証を取得できる              |
| <input type="checkbox"/> 本事業やコミュニティ活動に主体的に参加できる | <input type="checkbox"/> 日本学生支援機構の第二種奨学金の家計基準を満たす |
| <input type="checkbox"/> 将来、北海道の発展に貢献したい        | <input type="checkbox"/> 留学後、在籍大学等で学業を継続又は学位を取得   |
| <input type="checkbox"/> 協議会に加盟する北海道の大学等に在籍している | <input type="checkbox"/> これまでトビタテ！全国コースを使っていない    |

## プログラム

学生自ら計画する、以下の4つのテーマに関する海外留学等を支援

農林水産業

食関連・  
ものづくり産業

観光産業

環境・  
エネルギー産業

事前オリエンテーション

○本事業について、北海道についてのオリエンテーションに参加

事前研修

○全国の学生とともに、日本代表プログラム事前研修に参加（関東or関西開催）

事前インターンシップ

○地域企業で留学の事前・事後の合計で20日間（日数が確保できれば 一方のみの実施又は連続でなくても可）のインターンシップを実施

海外留学  
(3か月以上～  
6か月以内)

※実際の授業等の開始日から終了までの期間です

- 学修活動 : 留学テーマと関わる学修・研究等
- 実践活動 : 留学テーマと関わる海外インターンシップ、フィールドワーク、ボランティア等【必須！】
- アンバサダー活動：海外で北海道の良さ、HOKKAIDOブランドを発信【必須！】
  - ・語学留学のみの計画は認めていません
  - ・在籍大学等が有益な学修活動と認める計画を対象とします

事後インターンシップ

○地域企業で留学の事前・事後の合計で20日間（日数が確保できれば 一方のみの実施又は連続でなくても可）のインターンシップを実施

事後研修

○全国の学生とともに、日本代表プログラム事後研修に参加

事後報告会

○留学等で得られた成果の報告

帰国後3年間は道が主催する交流会や行事等へ参加してください。又、5年間は道がキャリア相談等に応じます。

学生が計画

調整  
留学先・実践活動、インターンシップ等、応募学生の事業計画を在籍大学がサポート、

## 支援内容

- ◎奨学金  
160,000円/月 ⇒ 北米、シンガポール、欧州（一部地域を除く）、中近東  
120,000円/月 ⇒ アジア（シンガポールを除く）・大洋州・中南米・アフリカ及び上記除外国
- ◎往復渡航費  
100,000円 ⇒ アジア地域  
200,000円 ⇒ それ以外の地域
- ◎授業料  
上限300,000円
- ◎事前・事後研修参加費  
54,000円（前泊込）、50,000円（前泊無）
- ◎地域インターンシップ旅費  
上限50,000円（移動費のみ）

## 申請～支援までの流れ（予定）

時期	内容
平成29年 3月上旬以降	募集要項及び留学計画書様式等の公開予定 (正式な募集は予算が成立し4月1日の補助事業の告示後になります)
	4月中：在籍大学等への申請書類提出（在籍大学等が期限を設定） 4月21日：申請内容を在籍大学等が確認し、学内分まとめて本協議会への提出
5月中旬	一次選考<協議会が審査>
5月下旬	二次選考<応援パートナーの代表者が審査>
6月中旬	採択結果の通知（派遣学生決定）
7月	事前オリエンテーション
8月	事前研修（トビタテ日本代表プログラムの全国研修）
8月	事前インターンシップ
8月下旬～	海外留学開始
平成30年 1月～	事後インターンシップ（帰国後順次）
3月	事後研修（トビタテ日本代表プログラムの全国研修）
3月	事後報告会

## 北海道創生・海外留学支援協議会

企業等：札幌商工会議所、サポロビール(株)、(株)JT北海道、(株)北洋銀行、(株)北海道銀行  
自治体：北海道（事務局）、札幌市  
大学等：小樽商科大学、北海学園大学、北海道大学、北海道教育大学、北海道科学大学、酪農学園大学  
公立はこだて未来大学、札幌市立大学、千歳科学技術大学、日本医療大学、函館大学、藤女子大学、北星学園大学及び短期大学部、北海道情報大学、室蘭工業大学

## (参考) ほっかいどう未来チャレンジ基金の仕組み



### 基金を活用して様々な助成事業を展開

- 学生留学コース  
学生の海外留学等を支援  
※北海道海外留学支援事業と同一
- スポーツコース  
世界に通用するアスリートを育成・輩出する指導者を  
目指す者の海外研修を支援
- 文化芸術コース  
国際的に活躍するアーティストを目指す若者の海外コンクール参加等を支援
- 未来の匠コース  
料理人、木工家具職人など世界レベルの「職人」を目指す若者の国際大会参加等を支援

## 問い合わせ先

応募学生は、すべて在籍大学等を通じて各手続き及び問い合わせ・質問等を行ってください。